

研究に関するお知らせ

【研究課題名】

倫理第 2316 号

消化管 CT の画質と診断精度における後ろ向き調査研究

【研究の概要と目的】

近年、消化管 CT 検査の技術は飛躍的に向上し、様々な疾患（腫瘍性疾患や炎症性疾患）に応用され、消化管疾患診療に欠かせない検査となっている。

本研究の目的は消化管 CT を後ろ向きに調査し、撮影および画像処理技術が X 線被ばく、画質、診断精度に与える影響を明らかにすることである。

【本研究の対象・方法】

過去 7 年間（2011 年～2017 年）に熊本大学医学部附属病院で施行された消化管 CT 検査から得られた様々な画像データ（撮影情報、画質情報、画像処理情報、画像診断所見）を解析し、X 線被ばくや画質、各種消化管疾患における診断精度や重症度判定、治療効果、予後との関連性を後ろ向きに調査する。

【研究機関】

熊本大学医学部附属病院

【個人情報の取り扱い】

- ・研究結果は、学会・学術雑誌等を通じて発表する場合がありますが、その際、患者様の名前・住所など個人を特定できるような情報は一切含まれません。

【本研究への参加と撤回の自由】

- ・本研究のための患者様への費用の負担はありません。
また、研究の対象となる患者様への謝金もありません。
- ・本研究への参加は、患者様の意思で決めていただきますが、たとえ参加を拒否されても患者様への不利益は生じません。また同意された後でもそれを撤回することができ、それによって不利益を被ることも一切ありません。

【利益相反】

本研究は、国から交付された研究費（運営費交付金、科学研究費など）によって行われる予定ですが、本研究に携わる全研究者は費用を公正に使った研究を行い、本研究の公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。

【問い合わせ先】

研究担当者：熊本大学医学部附属病院 画像診断・治療科 田口奈留美

熊本大学大学院生命科学研究部 画像診断解析学 尾田済太郎

住所：熊本市中央区本荘 1 丁目 1 - 1 電話：096-373-5261